

道徳だより

令和5年 10月
七塚小学校
校長 稲垣 優子
4年生担当

今回は、4年生の授業の様子についてお伝えします。

主題名：長所をのばす 教材名：「つくればいいでしょ」

《ねらい》

自分さがしをする「わたし」の思ったことや行動について考えることを通して、人は成長できるのだということに気づき、自分を伸ばしていこうとする態度を養う。

《あらすじ》

「わたし」は4年生になって自分の長所と短所について考え、短所は「むずかしいと思うとすぐあきらめるところ。」など、いろいろ見つかりましたが、長所は全く見つかりませんでした。友達のさと子さんは「いつも明るいところ。」と言ってくれたのでうれしくなりましたが、それで満足する気持ちにはなれません。お母さんは「見つからなければ、つくればいいでしょ。」と言いました。悩んでいると愛子さんが「5年生になったら学校対抗の駅伝大会に出場できるように、わたしといっしょに長距離を練習しない？」と声をかけてくれました。最初は苦しくて何度もやめたいと思いましたが、自分の短所の「すぐあきらめる性格」を変えようと、やめずにがんばりました。自分は長距離に向いているかも知れないと、少し自信も出てきて長所が1つ増えたかもしれないというお話です。



教師の問いかけ



長所を伸ばしていくためにどうしていくかな？

- 苦手なことでも挑戦していきたいよ。
- 新しいことをはじめてみるといいと思ったよ。
- どんなことでも練習して諦めないことが大切だと感じたよ。
- 諦めると長所を増やすことができないから、あきらめずに色々と挑戦したいと思ったよ。



多くの子どもたちは、自分の短所を見つけることはできましたが、長所を中々見つけることができませんでした。今回の授業を通して、長所を見つけることができなかったわたしの気持ちと自分を重ねて考え、長所は自分の力で作るということができると気づくことができました。授業の最後では、自分の短所を長所に変えるために、たくさん練習したいと振り返っていた子や、これから新しく長所を作るために新しいことにチャレンジしていきたいと振り返っている子もいました。